

一般企業向け 人材育成カリキュラム ベーシック版

- 管理・監督者養成シリーズ
- ④ コーチング力を高める

JMI

株式会社 日本マネジメント協会（中部）

JAPAN MANAGEMENT INSTITUTE

〒464-0075 名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル4F

TEL 052-745-6010 FAX 052-732-0010

MAIL jmi.145@aioros.ocn.ne.jp URL <http://www.jmi-web.co.jp>

管理・監督者養成シリーズ ④ コーチング力を高める

研修内容

時間	項目	詳細、得たい成果
1日間	開講 オリエンテーション 講師自己紹介 本研修の目的と進め方 研修における目標の設定	● 研修の目的と内容について理解する。 ● 研修の進め方は、グループディスカッションやロールプレイングを織り交ぜて進めることを理解する。 ● この研修を通して、何を不得たいのか、何を期待しているのかを明文化する。
	1. できるリーダーとできないリーダーのコミュニケーションの取り方を比較する 【講義】	1) できるリーダーとできないリーダーとでは、組織内におけるコミュニケーションの取り方としてどのような違いがあるのかを様々な場面に基き考える。
	2. 部下育成のためのコーチング 【講義】	1) 部下にとってリーダーはコーチたるべき。 2) コーチングとは、考えさせるコミュニケーションによって、部下の能力を引き出し高めること。 3) コーチングとティーチングをうまく使い分ける。
	3. コーチングの聴くスキル 【講義、グループワーク】	1) 反復・要約のスキル 2) 否定せず受容する 3) 共感のスキル
	4. 質問力を強化する 【講義、ロールプレイング】	1) 【質問の有効性】: 問いかけにより、部下が考えていなかった視点で物事を考えさせられる(発想を促す)。部下からの情報を引き出す。 2) 【質問のさまざまなスキル】: ● チャンクダウン(物事を具体化する) ● メタモデル(真意を引き出す) ● スケーリング(主観的評価でレベルを判断する) ● デイソシエーション (客観的、第三者的に発想し、アイデアを引き出す) ● 比較質問(比較して本質を探る) ● ビジュアライゼーション(絵を描き、情景を明確にする) 3) 【やってはいけない質問】 ● 「何故～できない？」 ⇒ 「何が原因？」「どうしたらできる？」に置き換える。
	5. 部下の問題解決を促すコーチング 【講義、ロールプレイング】	1) 部下から相談を受けた場合(部下が問題を抱えている場合)に取るべきコーチングを学ぶ。
	6. 研修の振り返り&今後の行動宣言	1) 本日の研修を振り返り、今後どんなことに取り組んでいくのかを決める。 2) それを継続して取り組んでいける仕組みも考える。
	7. 講師講評	